

科目名	公共政策論	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			法律学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Public Policy	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	くすやま ひろあき	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	楠山大暁	修得単位	2単位
授業のテーマ	公共政策とは何かを理解し、政策のデザイン方法を学ぶ		
到達目標	公共的に解決すべき問題を発見し、自分なりの解決法を考えられるようになる。		
授業概要	現在、結婚できない人が増加しています。結婚できないのは個人の問題でしょうか？ それとも公共的な問題でしょうか？ もし仮に公共的な問題だとしたら社会全体でその解決方法を考えなくてはなりません。本講義では、その解決方法のデザイン(公共政策)を学ぶこととします。		
授業計画			
第1回	ガイダンス		
第2回	公共政策とは何か		
第3回	政策課題の検討		
第4回	政策問題の構造化		
第5回	公共政策の手段		
第6回	規範的判断		
第7回	政策決定と合理性		
第8回	中間テスト		
第9回	政策決定と利益		
第10回	政策決定と制度		
第11回	政策決定とアイデア		
第12回	公共政策の実施		
第13回	公共政策の評価		
第14回	公共政策管理のシステム		
第15回	総まとめ		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	1. 授業前にプリントの問題に目を通してください。理解できる箇所、理解できない箇所を明確にしてください。(2時間程度) 2. 授業後に、プリントの復習をしっかりと、すべてを理解できるようにしてください。(2時間程度)		
履修条件 受講のルール	行政学Ⅰ、公共政策論を履修していることが望ましい。 教科書を購入してください。		
テキスト	秋吉貴雄・伊藤修一郎・北山俊哉(2018)『公共政策学の基礎(新版)』有斐閣		
参考文献・資料	曾我謙吾(2013)『行政学』有斐閣アルマ		
成績評価の方法	【中間テスト(40%)、定期試験(60%)】 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。		

	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・授業の理解、および予習復習が充分であることを確認するため、第8回授業時に中間テストを行います。
オフィスアワー	<p>毎週月曜日・金曜日 9:00～10:30</p> <p>※これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。</p>
成績評価基準	<p>平成28年度（2016）以降入学した学生 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>平成27年度（2015）以前に入学した学生 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p>
学生への メッセージ	<p>身近な社会問題に広く関心を払いましょう。</p>